

復興ありがとうホストタウン

リトアニア × 久慈市



リトアニア共和国
Lietuvos Respublika

面積：6万5千km²
人口：281万人
首都：ヴィリニウス
公用語：リトアニア語

リトアニア共和国

リトアニアはヨーロッパの北東部、バルト諸国の一番南に位置します。豊かな自然と中世から続く古い街並みを持つ、小さな美しい国です。世界有数の琥珀の産地であり、また第二次世界大戦においては杉原千畝が「命のビザ」を発給するなど、日本や久慈市とは縁深いものがあります。



杉原千畝記念館



姉妹都市調印式

■国旗（国旗の意味）



黄=太陽、リトアニアの麦畑と繁栄
緑=森、植物愛、希望
赤=独立のために流した血、勇気、母国愛

■リトアニアと久慈市の交流の歩み

- 1989年 リトアニア共和国クライペダ市と姉妹都市締結
- 1991年 独立運動に際し、救援医薬品を送付
- 1992年 久慈市の使節団がリトアニアを訪問（2009年、2019年にも訪問）
- 1997年 クライペダ市の訪問団が久慈市に来訪（2014年にも来訪）
- 2011年 クライペダ市から東日本大震災の復興寄付金が届き、同市で千羽鶴キャンペーンが行われる
- 2018年 リトアニアの柔道ナショナルチームが久慈市に来訪
- 2019年 久慈市が復興ありがとうホストタウンになるリトアニアオリンピックデーに久慈市が出展クライペダ市との姉妹都市締結30周年

■復興ありがとうホストタウンとは

東京オリンピック・パラリンピックに際し、東日本大震災で被災した岩手・宮城・福島自治体が、支援を受けた国・地域に復興した姿を見せつつ、住民との交流を行う活動です。

久慈市は姉妹都市であるクライペダ市から頂いた多くの支援がきっかけとなり、リトアニアの復興ありがとうホストタウンになりました。